

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 09-298720

(43)Date of publication of application : 18.11.1997

(51)Int.Cl.

H04N 7/08
H04N 7/081
G11B 27/00
H04N 5/7826
// G11B 23/38

(21)Application number : 08-109182

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 30.04.1996

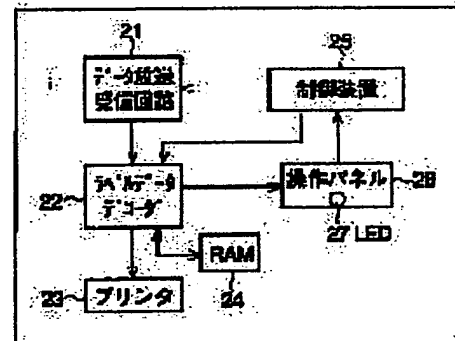
(72)Inventor : SHIDARA TERUYUKI

(54) TELEVISION BROADCAST EQUIPMENT, TELEVISION BROADCAST METHOD, LABEL DATA SIGNAL RECEIVER AND LABEL DATA SIGNAL RECEPTION METHOD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To print out a label for a video cassette of a desired television(TV) broadcast program by receiving a TV broadcast signal on which a label data signal is multiplexed.

SOLUTION: A TV broadcast signal on which a label data signal is multiplexed is received by an antenna 28 and fed to a data broadcast reception circuit 21. The label data signal is extracted by a data broadcast reception circuit 21 decoded into label data by a label data decoder 22 and stored in a RAM 24. According to a prescribed operation of an operation panel 26 by the user, a controller 25 instructs print-out of a prescribed label to a printer 23 via the label data decoder 22. The printer 23 according to this instruction reads and prints out prescribed label data from the RAM 24 via the label data decoder 22. A label is printed out at video recording or reproduction of a TV broadcast program by combining the label data signal receiver and a video cassette recorder(VCR). Furthermore, the label is edited and printed out by combining the label data signal receiver and a label wordprocessor.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-298720

(43) 公開日 平成9年(1997)11月18日

(51) Int.Cl. ⁹	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 N	7/08		H 0 4 N 7/08	Z
	7/081		G 1 1 B 27/00	A
G 1 1 B	27/00		23/38	B
H 0 4 N	5/7826		H 0 4 N 5/782	Z
// G 1 1 B	23/38		G 1 1 B 27/00	A
審査請求 未請求 請求項の数9 OL (全 8 頁)				

(21) 出願番号 特願平8-109182
(22) 出願日 平成8年(1996)4月30日

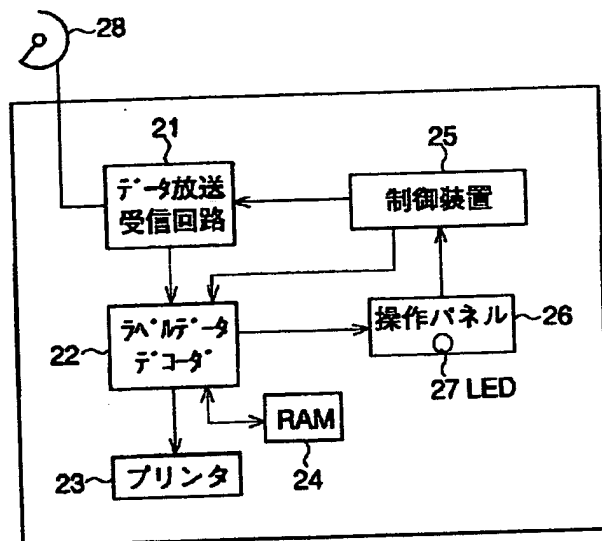
(71) 出願人 000002185
ソニー株式会社
東京都品川区北品川6丁目7番35号
(72) 発明者 設楽 輝之
東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ
ー株式会社内
(74) 代理人 弁理士 稲本 義雄

(54) 【発明の名称】 テレビジョン放送装置およびテレビジョン放送方法並びにラベルデータ信号受信装置およびラベルデータ信号受信方法

(57) 【要約】

【課題】 ラベルデータ信号が多重化されているTV放送信号を受信し、所望のTV放送番組のビデオカセット用のラベルを印刷する。

【解決手段】 ラベルデータ信号が多重化されているTV放送信号はアンテナ28で受信され、データ放送受信回路21に供給される。ラベルデータ信号は、データ放送受信回路21で抽出され、ラベルデータデコーダ22でラベルデータにデコードされ、RAM24に記憶される。ユーザの操作パネル26の所定の操作に従い、制御装置25は、ラベルデータデコーダ22を介してプリンタ23に所定のラベルの印刷を指示する。プリンタ23は、この指示に従い、ラベルデータデコーダ22を介してRAM24より所定のラベルデータを読み込み印刷する。ラベルデータ信号受信装置とVCRを組み合わせることで、TV放送番組の録画時や再生時にラベルの印刷を行うことができる。また、ラベルデータ信号受信装置とラベルワードプロセッサを組み合わせることで、ラベルを編集して印刷することができる。



ラベルデータ信号受信装置

【特許請求の範囲】

【請求項1】 記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号を発生する発生手段と、

テレビジョン放送番組の信号に前記ラベルデータ信号を多重化してテレビジョン放送信号を生成する生成手段と、

前記生成手段により生成された前記テレビジョン放送信号を出力する出力手段とを備えることを特徴とするテレビジョン放送装置。

【請求項2】 記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号を発生し、

テレビジョン放送番組の信号に前記ラベルデータ信号を多重化してテレビジョン放送信号を生成し、

生成された前記テレビジョン放送信号を出力することを特徴とするテレビジョン放送方法。

【請求項3】 記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号が多重化されているテレビジョン放送信号より、前記ラベルデータ信号を受信する受信手段と、

前記ラベルデータ信号をデコードするデコード手段と、デコードして得られたラベルデータを蓄積する蓄積手段とを備えることを特徴とするラベルデータ信号受信装置。

【請求項4】 前記ラベルデータが、前記蓄積手段に蓄積されたとき、前記ラベルが印刷可能であることを外部に通知する通知手段をさらに備えることを特徴とする請求項3に記載のラベルデータ信号受信装置。

【請求項5】 前記ラベルデータに対応する印刷を前記ラベルに施すとき操作する操作手段と、前記操作手段の所定の操作に対応して、前記ラベルを印刷する印刷手段とをさらに備えることを特徴とする請求項3に記載のラベルデータ信号受信装置。

【請求項6】 前記蓄積手段に蓄積された前記ラベルデータに対応する前記ラベルを表示する表示手段をさらに備えることを特徴とする請求項3に記載のラベルデータ信号受信装置。

【請求項7】 前記表示手段に表示された前記ラベルを修正して前記ラベルデータを生成する生成手段をさらに備えることを特徴とする請求項6に記載のラベルデータ信号受信装置。

【請求項8】 前記ラベルデータ信号を記録再生する記録再生手段をさらに備えることを特徴とする請求項3に記載のラベルデータ信号受信装置。

【請求項9】 記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号が多重化されているテレビジョン放送信号より、前記ラベルデータ信号を受信し、前記ラベルデータ信号をデコードし、

デコードして得られたラベルデータを蓄積するを備えることを特徴とするラベルデータ信号受信方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、テレビジョン放送装置およびテレビジョン放送方法並びにラベルデータ信号受信装置およびラベルデータ信号受信方法に関し、特に、テレビジョン放送装置が、ラベルデータ信号をテレビジョン放送信号に多重化して伝送し、ラベルデータ信号受信装置が、ラベルデータ信号を受信し、対応する所定のラベルを印刷するようにしたテレビジョン放送装置およびテレビジョン放送方法並びにラベルデータ信号受信装置およびラベルデータ信号受信方法に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、ビデオテープに収録されている内容を知るための方法としては、ユーザが、予め、ビデオテープを収容するビデオカセットの側面や背面に収録内容を書いたラベルを貼付しておいたり、ビデオテープの再生時に、それに収録されている内容を所定のCRTに表示させるテープナビゲーションシステムを利用するようにしていた。

【0003】テープナビゲーションシステムにおいては、その機能を有するVCR (Video Cassette Recorder) が、ビデオテープごとの録画番組情報 (インデックス情報) を保存することができ、所望のTV (Television) 放送番組の録画時に、ビデオテープにインデックス情報も記録するようにしている。従って、このインデックス情報を用いて、CRTにビデオテープの収録内容を表示させることができる。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、ビデオカセットにラベルを貼付する場合、ユーザは、所望のTV放送番組のビデオカセット用のラベルを、自分で用意することが必要であり、手間がかかる課題があった。

【0005】また、テープナビゲーションシステムを使用する場合においては、ビデオテープの収録内容を表示させるためには、ビデオテープを再生することが必要であり、例えば、多数のビデオテープの中から、所望のTV放送番組が収録されたビデオテープを探すことは困難である課題があった。

【0006】本発明はこのような状況に鑑みてなされたものであり、所望のTV放送番組のビデオカセット用のラベルを、自動的に印刷することができるようにしたものである。

【0007】

【課題を解決するための手段】請求項1に記載のテレビジョン放送装置は、記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号を発生する発生手段と、テレビジョン放送番組の信号にラベルデータ信号を多重化してテレビジョン放

送信号を生成する生成手段とを備えることを特徴とする。

【0008】請求項2に記載のテレビジョン放送方法は、記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号を発生し、テレビジョン放送番組の信号にラベルデータ信号を多重化してテレビジョン放送信号を生成することを特徴とする。

【0009】請求項3に記載のラベルデータ信号受信装置は、記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号が多重化されているテレビジョン放送信号より、ラベルデータ信号を受信する受信手段と、ラベルデータ信号をデコードするデコード手段と、デコードして得られたラベルデータを蓄積する蓄積手段とを備えることを特徴とする。

【0010】請求項9に記載のラベルデータ信号受信方法は、記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号が多重化されているテレビジョン放送信号より、ラベルデータ信号を受信し、ラベルデータ信号をデコードし、デコードして得られたラベルデータを蓄積することを特徴とする。

【0011】請求項1に記載のテレビジョン放送装置においては、発生手段が、記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号を発生し、生成手段が、テレビジョン放送番組の信号にラベルデータ信号を多重化してテレビジョン放送信号を生成する。

【0012】請求項2に記載のテレビジョン放送方法においては、記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号が発生し、テレビジョン放送番組の信号にラベルデータ信号が多重化されてテレビジョン放送信号が生成される。

【0013】請求項3に記載のラベルデータ信号受信装置においては、受信手段が、記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号が多重化されているテレビジョン放送信号より、ラベルデータ信号を受信し、デコード手段が、ラベルデータ信号をデコードし、蓄積手段が、デコードして得られたラベルデータを蓄積する。

【0014】請求項9に記載のラベルデータ信号受信方法においては、記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号が多重化されているテレビジョン放送信号より、ラベルデータ信号が受信され、ラベルデータ信号がデコードされ、デコードして得られたラベルデータが蓄積される。

【0015】

【発明の実施の形態】以下に本発明の実施例を説明するが、特許請求の範囲に記載の各手段と以下の実施例との対応関係を明かにするために、各手段の後の括弧内に、対応する実施例（但し一例）を付加して本発明の特徴を記述すると、次のようになる。但し、勿論この記載は、各手段を記載したものに限定することを意味するものではない。

【0016】請求項1に記載のテレビジョン放送装置は、記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号を発生する発生手段（例えば、図1のラベルデータ発生回路12）と、テレビジョン放送番組の信号にラベルデータ信号を多重化してテレビジョン放送信号を生成する生成手段（例えば、図1のマルチプレクサ13）と、生成手段により生成されたテレビジョン放送信号を出力する出力手段（例えば、図1の送信装置14）とを備えることを特徴とする。

【0017】請求項3に記載のラベルデータ信号受信装置は、記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号が多重化されているテレビジョン放送信号より、ラベルデータ信号を受信する受信手段（例えば、図2のデータ放送受信回路21）と、ラベルデータ信号をデコードするデコード手段（例えば、図2のラベルデータデコード22）と、デコードして得られたラベルデータを蓄積する蓄積手段（例えば、図2のRAM24）とを備えることを特徴とする。

【0018】請求項4に記載のラベルデータ信号受信装置は、ラベルデータが、蓄積手段に蓄積されたとき、ラベルが印刷可能であることを外部に通知する通知手段（例えば、図2のLED27）をさらに備えることを特徴とする。

【0019】請求項5に記載のラベルデータ信号受信装置は、ラベルデータに対応する印刷をラベルに施すとき操作する操作手段（例えば、図2の操作パネル26）と、操作手段の所定の操作に対応して、ラベルを印刷する印刷手段（例えば、図2のプリンタ23）とをさらに備えることを特徴とする。

【0020】請求項6に記載のラベルデータ信号受信装置は、蓄積手段に蓄積されたラベルデータに対応するラベルを表示する表示手段（例えば、図6の液晶表示装置57）をさらに備えることを特徴とする。

【0021】請求項7に記載のラベルデータ信号受信装置は、表示手段に表示されたラベルを修正してラベルデータを生成する生成手段（例えば、図6の制御装置55）をさらに備えることを特徴とする。

【0022】請求項8に記載のラベルデータ信号受信装置は、ラベルデータ信号を記録再生する記録再生手段（例えば、図5の記録再生装置37）をさらに備えることを特徴とする。

【0023】図1は本発明のTV放送装置1の一実施例の構成を示すブロック図である。

【0024】所定のTV放送番組の映像信号と音声信号は、TV信号発生回路11で生成され、マルチプレクサ13に出力されるようになされている。

【0025】ラベルデータ発生回路12は、所定のTV放送番組のビデオカセット用のラベルに対応するラベルデータ信号を生成し、マルチプレクサ13に出力するようになされている。このラベルデータ信号は、VHSのビデオテープの背面用のラベルに対応するものである。このラベルは、約2cm×12cmの大きさを有する80×480ドットの単色（モノクロ）のビットマップデータで構成されるようになされている。

【0026】マルチプレクサ13は、1フレームに数十ドットのラベル用のビットマップデータを有するようになされている。映像信号の垂直帰線区間の所定の水平走査線上にラベルデータ信号を挿入して、TV放送信号に多重化されるようになされている。所定のラベルを構成するラベルデータの開始フレームと終了フレームには、それぞれ、開始フレームまたは終了フレームを示すタグデータが付与されるようになされている。また、所定のTV放送番組のラベルを構成するラベルデータは、同一TV放送番組で、繰り返し伝送されるようになされている。

【0027】ラベルデータ信号が多重化されたTV放送信号は、送信回路14を介し、アンテナ2より電波として、出力されるようになされている。

【0028】なお、図1の実施例においては、VHSのビデオカセット用のラベルに対応するラベルデータ信号が生成され、TV放送信号に多重化されるとしたが、その他、8mmやDVCなどのビデオカセット用のラベルに対応するラベルデータ信号、または、それらすべてに対応するラベルデータ信号を生成してTV放送信号に多重化するようにしてもよい。その場合、各種のラベルデータ毎に、各種のラベルを識別するためのヘッダを付与するようにする。

【0029】また、図1のTV放送装置1は、アナログ放送を想定して、ラベルデータ信号を映像信号の垂直帰線消去期間の走査ラインに多重化させるとしたが、デジタル放送の場合は、ラベルデータをバケット化して伝送することも可能である。すなわち、デジタル放送の場合、圧縮された動画データの映像バケット、圧縮された音声データの音声バケット、EPG(Electronic Playing Guide)などに使用される番組予定情報バケット、および、番組タイトル・字幕情報などの番組に付帯する情報が含まれる番組付属情報バケットとともに、ラベルデータのバケットを伝送するようにする。

【0030】図2は、本発明のラベルデータ信号受信装置の一実施例の構成を示すブロック図である。

【0031】ラベルデータ信号が多重化されているTV放送信号は、アンテナ28で受信され、データ放送受信

回路21に供給されるようになされている。

【0032】データ放送受信回路21は、TV放送信号に多重化されているラベルデータ信号を抽出し、ラベルデータデコーダ22に供給するようになされている。

【0033】ラベルデータデコーダ22は、ラベルデータ信号をデコードして、ビデオカセット用のラベルを構成するラベルデータを生成し、RAM24に記憶させるようになされている。TV放送信号には、1フレームに数十ドットのビットマップデータが含まれるため、1つのラベルに対応するラベルデータ（80×480ドットのビットマップデータ）は、数秒でRAM24に記憶される。1つのラベルに対応するラベルデータが、RAM24に記憶されると、ラベルデータデコーダ22から、このことを通知する信号が操作パネル26に供給され、操作パネル26のLED（発光ダイオード）27が点灯するようになされている。

【0034】プリンタ23は、ラベルデータデコーダ22を介してRAM24から供給される所定のラベルに対応するラベルデータ（ビットマップデータ）を用いて、ビデオカセット用のラベルを印刷するようになされている。

【0035】ユーザは、操作パネル26のLED27の点灯を確認した後、操作パネル26の所定の操作により、図2のラベルデータ信号受信装置に、所望のラベルの印刷を指示することができるようになされている。

【0036】制御装置25は、操作パネル26を介して入力されるユーザの指示命令に従い、ラベルデータ信号受信装置の各種の動作を制御するようになされている。すなわち、ラベルデータデコーダ22を介してプリンタ23に、ラベルの印刷の指示を行ったり、データ放送受信回路21に、所定のTV放送番組の選局の指示を行うようになされている。

【0037】次に、図2に示したラベルデータ信号受信装置の処理動作について、図3のフローチャートを参照して説明する。

【0038】図3のステップS1で、操作パネル26の所定の操作により、ユーザの所望するTV放送番組の選局命令が制御装置25に指示されると、制御装置25は、データ放送受信回路21に指定されたTV放送番組の選局を行わせる。

【0039】続く、ステップS2で、データ放送受信回路21は、映像信号の垂直帰線消去期間の所定の水平走査線上にラベルデータ信号が多重化されているか否かを判断する。映像信号の垂直帰線消去期間の所定の水平走査線上にラベルデータ信号が多重化されていないと判断された場合、ステップS1に分岐し、再び、TV放送信号の受信処理が行われる。

【0040】映像信号の垂直帰線消去期間の所定の水平走査線上にラベルデータ信号が多重化されていると判断された場合、続くステップS3で、データ放送受信回路

21は、ラベルデータ信号をラベルデータデコーダ22に供給する。ラベルデータデコーダ22は、ラベルデータ信号よりヘッダ情報を削除するなどして、プリンタ23が印刷できる所定のラベルデータに変換してRAM24に記憶させる。

【0041】続く、ステップS4で、所定のラベルを構成するラベルデータがRAM24に記憶されたか否かが判断され、所定のラベルを構成するラベルデータがRAM24に記憶されていないと判断された場合、ステップS1に分岐し、それ以降の処理が実行される。

【0042】所定のラベルを構成するラベルデータがRAM24に記憶されたと判断された場合、ステップS5で、ラベルデータデコーダ22は、操作パネル26のLED27を点灯させる。

【0043】続くステップS6で、ユーザの印刷を指示する所定の操作が行われるまで、指示の入力待ちの処理が実行される。このときの入力待ち処理で、次のTV放送番組のラベルデータ信号が受信された場合、LED29の点灯が消え、再びステップS1以降の処理に分岐する。

【0044】ユーザが、LED29の点灯により、印刷が可能であることを認識し、ラベルデータ信号受信装置に、ラベルの印刷を指示するための所定の操作を行うと、ステップS7で、操作パネル26より、この操作に対応した指示信号が制御装置25に入力される。制御装置25は、これに従い、ラベルデータデコーダ22を介して、プリンタ23にRAM24に記憶されたラベルデータの印刷を指示する。これに対応して、プリンタ23は、ラベルデータデコーダ22を介してRAM24から所定のラベルデータを読み込み、印刷を行う。

【0045】このようにして、所定のTV放送番組のTV放送信号に多重化されたラベルデータ信号を抽出し、ビデオカセットの背面に貼付する所望のラベルを自動的に印刷することができる。また、所定のTV放送番組が放送されている期間は、そのTV放送番組に対応するラベル信号が繰り返し伝送されているため、番組の途中から受信を開始した場合においても、所望のTV放送番組に対応したビデオカセット用のラベルを印刷することができる。

【0046】図4は、ラベルデータ信号受信装置を応用したVCRの一実施例の構成を示すブロック図である。

【0047】ラベルデータ信号が多重化されているTV放送信号は、アンテナ40で受信され、TV放送受信回路31とデータ放送受信回路32に供給されるようになされている。

【0048】TV放送受信回路31は、ユーザが指定したTV放送番組の選局を行い、その映像信号と音声信号を映像音声処理回路36に出力するようになされている。

【0049】映像音声処理回路36は、TV放送受信回

路31より供給された映像信号と音声信号に復調、増幅等の処理を施し、映像信号をCRT41に、音声信号をスピーカ42に、それぞれ、供給するようになされている。

【0050】データ放送受信回路32は、TV放送信号に多重化されているラベルデータ信号を抽出し、ラベルデータデコーダ33に供給するようになされている。

【0051】ラベルデータデコーダ33は、ラベルデータ信号をデコードして、ビデオカセット用のラベルを構成するラベルデータを生成し、RAM35に記憶させるようになされている。1つのラベルに対応するラベルデータが、RAM35に記憶されると、ラベルデータデコーダ33は、操作パネル39のLED43を点灯させるようになされている。

【0052】プリンタ34は、ラベルデータデコーダ33を介してRAM35から供給される所定のラベルに対応するラベルデータを用いて、ビデオカセット用のラベルを印刷するようになされている。

【0053】記録再生装置37は、ユーザの操作パネル39の所定の操作に従い、映像音声処理装置36より供給される所定のTV放送番組の映像信号と音声信号を録画したり再生したりするようになされている。

【0054】制御装置38は、操作パネル39を介して入力されるユーザの指示命令に従い、VCRの各種の動作を制御するようになされている。

【0055】ユーザは、LED43の点灯を確認した後、操作パネル39の所定の操作により、図4に示すVCRに、所望のラベルの印刷を指示することができるようになされている。すなわち、所定ラベルの印刷が操作パネル39を介して制御装置38に指示されると、制御装置38は、ラベルデコーダ33を介してプリンタ34に、ラベルの印刷を指示する。この指示に従い、プリンタ34は、ラベルデコーダ35を介して所定のラベルデータをRAM35から読み込み、印刷を行う。なお、このときの図4に示すVCRの処理動作は、図3のフローチャートに示した処理と同様の処理であるため、その説明は省略する。

【0056】このように、ラベルデータ信号受信装置をVCRに組み込み、所望のTV放送番組を録画するとともに、そのTV放送番組のビデオカセット用のラベルを印刷することができる。

【0057】図5は、ラベルデータ信号受信装置を応用したVCRの他の実施例を示すブロック図である。図5に示すVCRにおいて、図4の場合と対応する部分には、同一の符号を付してあり、その説明は適宜省略する。図5に示すVCRは、録画時と再生時に、所定のビデオカセット用のラベルを印刷することができるようになされている。

【0058】図5に示す記録再生装置37は、映像音声処理回路36から供給される音声信号と映像信号を録画

するとともに、データ放送受信回路32より供給されるラベルデータ信号を記録するようになされている。すなわち、ラベルデータ信号を映像信号の垂直帰線消去期間の水平走査線上に多重化して記録するようになされている。そして、再生時には、映像信号と音声信号を映像音声処理回路36に出力するとともに、ラベルデータ信号をラベルデータデコーダ33に供給するようになされている。なお、TV放送信号がデジタル放送である場合には、ラベルデータのバケットをサブデータとしてビデオテープに記録するようにする。

【0059】このようにして、所定のTV放送番組の録画時、または再生時にビデオカセット用のラベルを印刷することができる。なお、ビデオテープの再生時に、所定のラベルを構成するラベルデータを、映像信号処理回路36でOSD映像信号に変換し、CRT41や図示せぬOSD表示装置に表示させるようにすることも可能である。

【0060】図6は、ラベルデータ信号受信装置を応用したラベルワードプロセッサの一実施例の構成を示すブロック図である。

【0061】ラベルデータ信号が多重化されているTV放送信号は、アンテナ58で受信され、データ放送受信回路51に供給されるようになされている。

【0062】データ放送受信回路51は、TV放送信号に多重化されているラベルデータ信号を抽出し、ラベルデータデコーダ52に供給するようになされている。

【0063】ラベルデータデコーダ52は、ラベルデータ信号をデコードして、ビデオカセット用のラベルを構成するラベルデータを生成し、RAM54に記憶させるようになされている。1つのラベルに対応するラベルデータが、RAM54に記憶されると、ラベルデータデコーダ52は、操作パネル56のLED59を点灯させるようになされている。

【0064】プリンタ53は、ラベルデータデコーダ52を介してRAM54から供給される所定のラベルに対応するラベルデータを用いて、ビデオカセット用のラベルを印刷するようになされている。

【0065】ユーザは、LED59の点灯を確認した後、操作パネル56の所定の操作により、制御装置55に対し、RAM54に記憶されたラベルデータに対応するラベルの編集を指示することができるようになされている。

【0066】制御装置55は、この指示に従い、ラベルデータデコーダ52を介してRAM54より所定のラベルデータを読み込み、対応するラベルを液晶表示装置57に表示させ、ユーザの操作パネル56の操作に従って、液晶表示装置57に表示されているラベルを編集するようになされている。また、編集されたラベルデータはRAM54に記憶されるようになされている。

【0067】ユーザは、操作パネル56の所定の操作に

より、液晶表示装置57に表示されているラベルの印刷を指示することができるようになされている。

【0068】このようにして、TV放送信号に多重化されているラベルデータ信号により伝送されたラベルデータをデコードし、それに対応するラベルを表示させて編集を行うことができる。また、所望の修正を加えたラベルを印刷することが可能である。

【0069】以上のようにして、所定のラベルに対応するラベルデータ信号をTV放送信号に多重化して伝送し、これを、ラベルデータ信号受信装置で受信して所望のラベルを選択的に印刷することができる。

【0070】また、ラベルデータ信号受信装置とVCRとを組み合わせることで、所望のTV放送番組の録画時、または再生時に、その番組に対応するビデオカセット用のラベルを印刷することができる。

【0071】さらに、ラベルデータ信号受信装置とラベルワードプロセッサを組み合わせることで、所望のラベルを表示させ、編集を加えるとともに、編集が施されたラベルを印刷することができる。

【0072】なお、上記実施例においては、VHSのビデオカセット用のラベルに対応するラベルデータを伝送し、ラベルデータ信号受信装置でVHSのビデオカセット用のラベルを印刷するとしたが、ラベルデータ信号受信装置のプリンタ53で、例えば、縮小や拡大などの処理を行い、8mmやDVCのビデオカセット用のラベルを印刷するようになすることも可能である。また、ビデオテープを収容するカセットの他、光ディスクなどの他の記録媒体を収容するカセット用のラベルを印刷するにしてもよい。

【0073】さらに、ラベルデータとしては、単色（モノクロ）のビットマップデータを用いるようにしたが、カラービットマップデータを所定の圧縮方式を用いて圧縮したデータや、例えば、円、四角形、または文字コードなどの図形情報のデータを用いるようにしてもよい。

【0074】

【発明の効果】以上のように請求項1に記載のテレビジョン放送装置および請求項2に記載のテレビジョン放送方法によれば、記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号を発生し、テレビジョン放送番組の信号にラベルデータ信号を多重化してテレビジョン放送信号を生成するようにしたので、所望のTV放送番組のビデオカセット用のラベルを印刷するシステムを実現することができる。

【0075】請求項3に記載のラベルデータ信号受信装置および請求項9に記載のラベルデータ信号受信方法によれば、記録媒体を収容するカセットに貼付するテレビジョン放送番組のラベルに対応するラベルデータ信号が多重化されているテレビジョン放送信号より、ラベルデータ信号を受信し、ラベルデータ信号をデコードし、デ

コードして得られたラベルデータを蓄積するようにしたので、ユーザは、所望のTV放送番組のビデオカセット用のラベルを、選択して、印刷することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のテレビジョン放送装置の一実施例の構成を示すブロック図である。

【図2】本発明のラベルデータ信号受信装置の一実施例の構成を示すブロック図である。

【図3】図2のラベルデータ信号受信装置の処理動作を説明するフローチャートである。

【図4】ラベルデータ信号受信装置を応用したVCRの一実施例の構成を示すブロック図である。

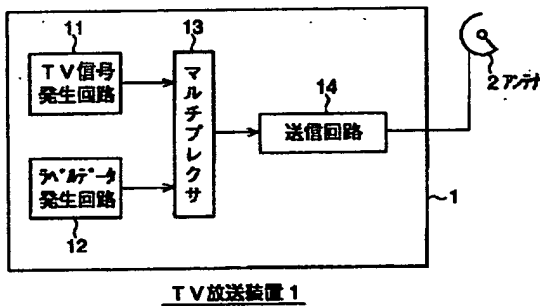
【図5】ラベルデータ信号受信装置を応用した他のVCRの一実施例の構成を示すブロック図である。

【図6】ラベルデータ信号受信装置を応用したラベルワードプロセッサの一実施例の構成を示すブロック図である。

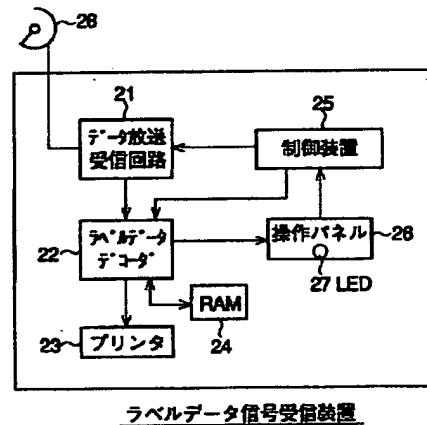
*【符号の説明】

- 1 TV放送装置、2 アンテナ、11 TV信号発生回路、12 ラベルデータ発生回路、13 マルチプレクサ、14 送信回路、21 データ放送受信回路、22 ラベルデータデコーダ、23 プリンタ、24 RAM、25 制御装置、26 操作パネル、27 LED、28 アンテナ、31 TV放送受信回路、32 データ放送受信回路、33 ラベルデータデコーダ、34 プリンタ、35 RAM、36 映像音声処理回路、37 記録再生装置、38 制御装置、39 操作パネル、40 アンテナ、41 CRT、42 スピーカ、43 LED、51 データ放送受信回路、52 ラベルデータデコーダ、53 プリンタ、54 RAM、55 制御装置、56 操作パネル、57 液晶表示装置、58 アンテナ、59 LED

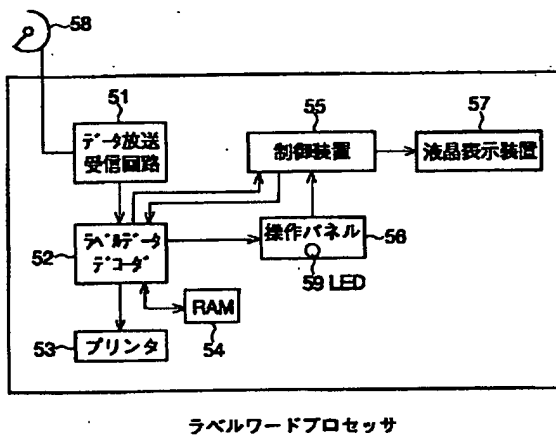
【図1】



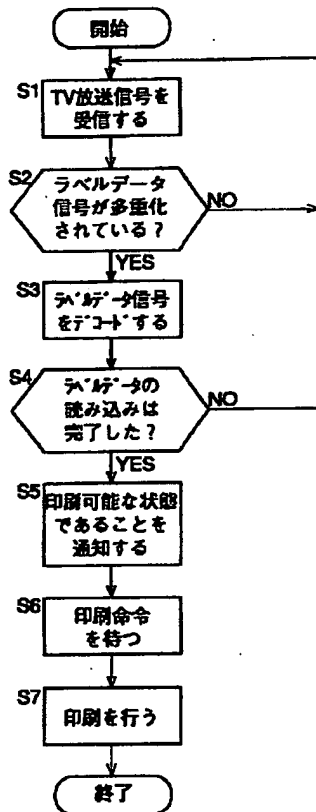
【図2】



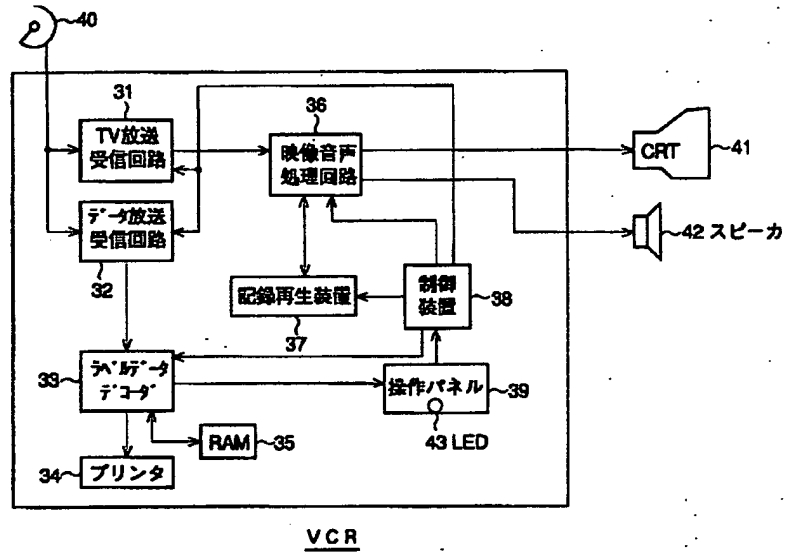
【図6】



【図3】



【図4】



【図5】

